

各学年の指導目標一覧

| | 特別支援 | 1 年 | 2 年 | 3 年 |
|----------------------------|--|--|--|--|
| 子ども像 目指す | 自分や友達の命を大切にし、災害時に安全な行動をとろうとする子 | 自分の命を大切にし、災害時に安全な行動をとろうとする子 | 自分の命を大切にし、災害時に安全な行動をとろうとする子 | 災害時の様々な危険を知り、自ら安全な行動ができる子 |
| 防災意識の高揚 「心」の教育 | <ul style="list-style-type: none"> 校内での「廊下歩行を守る」など、安全な学校生活を送ろうとする態度を身に付けようとする。 自分だけではなく、友達のことにも考える気持ちをもとうとする。 | <ul style="list-style-type: none"> 災害発生時には、自分の命は自分で守る意識をもつ。 日頃から、自分ができることを見つけて、みんなの役に立とうとする。 | <ul style="list-style-type: none"> 身近な危険に関心を持ち、災害発生時には自分の命は自分で守る意識をもとうとする。 日頃から、家族のために進んで自分のできる手伝いをしようとする。 | <ul style="list-style-type: none"> 災害時の行動について、家族と話し合おうとする。 学校や地域における、災害時の危険について知ろうとする。 |
| 実践的な知識・技能の習得 「知識・技能」の習得 | <ul style="list-style-type: none"> 災害が起こるとどうなるかを知り、命を守るために大切な行動を知ることができる。 災害時には、教員や保護者など近くの大人の指示に従うなど、適切な行動をとることが大切であることを知ることができる。 | <ul style="list-style-type: none"> 災害が起こるとどうなるかを知り、命を守るための大切な行動を知ることができる。 防災のために、日頃から気を付けておくことや、安全な避難場所、避難方法を知ることができる。 | <ul style="list-style-type: none"> 災害時に起こることや身の回りにある危険を知り、災害時に自分の命を守るために、どう行動すべきなのかを知ることができる。 避難訓練において、災害に応じた行動を身に付けることができる。 | <ul style="list-style-type: none"> 地震での建物の倒壊、物の落下や津波による危険について理解し、災害に応じた行動の仕方を身に付けることができる。 地域探検を通して、安全な避難場所を知ることができる。 家の中の危険を予測し、災害に応じた行動の仕方を理解することができる。 |
| 思考力・判断力の育成 「行動スキル」の向上 | <ul style="list-style-type: none"> 災害発生時には、周りの大人の指示に従って、慌てずに落ち着いて避難できるようにする。 災害に応じたとっさに身を守る避難行動ができるようにする。 | <ul style="list-style-type: none"> 災害発生時には、周りの大人の指示に従って、慌てずに落ち着いて避難できるようにする。 災害に応じて、とっさに身を守る避難行動をとることができる。 | <ul style="list-style-type: none"> 災害が発生した場合は、教員や保護者など近くの大人の指示に従い、適切な行動をとることができる。 災害が起きた時にとっさに身を守る行動をとることができる。 | <ul style="list-style-type: none"> 地震の際の危険について理解し、災害時に自分の命を守るための行動をとることができる。 災害に応じた行動を身に付け、安全に避難できる。 |

| 4 年 | 5 年 | 6 年 | |
|---|---|--|----------------------------|
| 地域の防災対策を知り、自分の命は自分で守ることができる子 | 地域の一員としての自覚をもち、災害時に自ら安全な行動ができる子 | 状況に応じて、主体的に判断し、自他の命を守ることができる子 | 子ども像 目指す |
| <ul style="list-style-type: none"> 学校の施設や通学路における災害時の危険について調べ避難の仕方を考えようとする。 地域の災害や事故から人々の安全を守る工夫や努力について関心をもち、理解しようとする。 学校や地域の防災設備に関心をもち、使い方や役割を理解しようとする。 | <ul style="list-style-type: none"> あいさつや地域活動を通して、地域とのつながりをもとうとする。 地域の災害や事故から人々の安全を守る工夫や努力について関心をもち、進んで理解しようとする。 災害時への備えとして、非常持ち出し品や避難場所等について家族と話し合ったり、自分や相手の命を守るための手だてを考えようとしたりする。 | <ul style="list-style-type: none"> あいさつや地域活動を通して、地域とのつながりを高めようとする。 身近な危険に気づき、主体的に防災対策について考えようとする。 生命はかけがえのないものであり、自他の生命を尊重する心をもち、社会に奉仕しようとする。 日頃から家族や地域の人たちと協力し合いながら、共助・他助の意識をもって、進んで人のために役立とうとする。 | 防災意識の高揚 「心」の教育 |
| <ul style="list-style-type: none"> 地域の特徴や地形等を理解し、起こりうる地震・津波の災害を知ることができる。 地震や津波に伴う危険や地震への備えについて理解することができる。 地域の自主防災会や安全を守るための関係諸機関の防災への取組を知り安全な行動の仕方を理解することができる。 | <ul style="list-style-type: none"> 過去の大地震について調べ、安全な避難に生かすことのできる工夫を取り入れる。 地域の自主防災会から学んだことを生かし、自ら災害に備えることができる。 地震の震度やマグニチュード、津波の速度や破壊力等について調べ、安全な行動の仕方を理解することができる。 | <ul style="list-style-type: none"> 災害発生のメカニズムや危険性を調べ、安全に行動できるようにする。 地域の防災体制の仕組みや役割を理解した上で、主体的に関わることができる。 年少者を助けながら避難する方法を身に付ける。 災害発生時に、自分にできる簡単な非常食作りや応急手当てなどの技能を身に付ける。 | 実践的な知識・技能の習得 「知識・技能」の習得 |
| <ul style="list-style-type: none"> 地震の際の危険について理解し、自分の命を守るための備えや行動をとることができる。 災害に応じた行動を身に付け、安全に避難できる。 | <ul style="list-style-type: none"> 地震の際の危険について理解し、自他の命を守るための行動をとることができる。 避難訓練等を通して、具体的に場所や場面に潜む危険を考慮しながら、安全に避難行動ができる。 | <ul style="list-style-type: none"> 日常生活の中に潜む様々な危険を予測し、安全な行動をとることができる。 避難訓練を通して、とるべき適切な対応方法を選び、安全な避難行動ができる。 緊急地震速報や津波予報システムなどの情報を正しく理解し、年少者に気を配り、避難することができる。 | 思考力・判断力の育成 「行動スキル」の向上 |